

区分	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 再提案    (2022・1・21 第 回総会； 須坂市)		
種類	<input type="checkbox"/> 現行制度の改善又は拡充を求めるもの <input type="checkbox"/> 新たな施策の要望又は提案を求めるもの <input checked="" type="checkbox"/> 特に市町村への財政支援策等を求めるもの <input type="checkbox"/> その他 ( )	分野	<input type="checkbox"/> 総務文教 <input checked="" type="checkbox"/> 社会環境 <input type="checkbox"/> 経済 <input type="checkbox"/> 危機管理建設
要望先	<input checked="" type="checkbox"/> 国	担当省庁	厚生労働省
	<input checked="" type="checkbox"/> 県	担当部局	健康福祉部
	<input type="checkbox"/> その他	名称	
件名	11 妊娠期からの切れ目ない子育て支援体制の確保について		
提案市	須坂市		
提案要旨	<p>妊娠期からの切れ目ない子育て支援体制を充実するため、地域の実情を考慮した産科医師等の確保について、日頃から関係機関と連携を図り、困難な状況が見込まれる際には、迅速な国や県の支援を要望する。</p>		
提案理由	<p>母子保健推進として、妊娠期からの切れ目ない子育て支援を推進するためには、産科医師や産科医療機関の確保が大前提であり、その体制を維持するよう要望する。全国的な産科医師不足のなか、関係機関においてご尽力いただき、現状を維持できているが、今後の状況によっては、緊急性をもって対応いただくことを要望する。</p> <p>令和4年3月末に策定予定の「子ども・子育て支援（少子化対策）戦略」においては、こども・子育て支援策（案）として、安心して出産できる周産期医療提供体制の維持などが検討されている状況であるので、ぜひ、産科医師や産科医療機関の確保について要望する。</p>		
現況及び課題等	<p>須坂市では、産後うつ病及び虐待の予防、早期発見、早期支援を目的に、市内の基幹病院である信州医療センターの産科医・小児科医・助産師・市保健師など地域関係者が集まり、支援を要する妊産婦の検討会を開催し継続した支援をしている。病院と地域が連携し、多職種で支援体制を構築している。また、出産直後の子育て支援策として、産後ケア事業も産科医療機関の協力のもとに実施している。</p> <p>須坂市の全出生数のうち信州医療センターで出産する割合は、2019年度で37.8%、2020年度で38.6%である。また、信州医療センターの産後ケア利用者数は、2019年度44人、2020年度59人と増加しており、地域になくてはならない産科医療機関である。</p> <p>○須高地域の産科医療機関    病院 1カ所    診療所・助産所    なし</p>		
関係法令	(第2期信州保健医療総合計画 第4編第8節母子保健)		